

UVR-300

クイックマニュアル

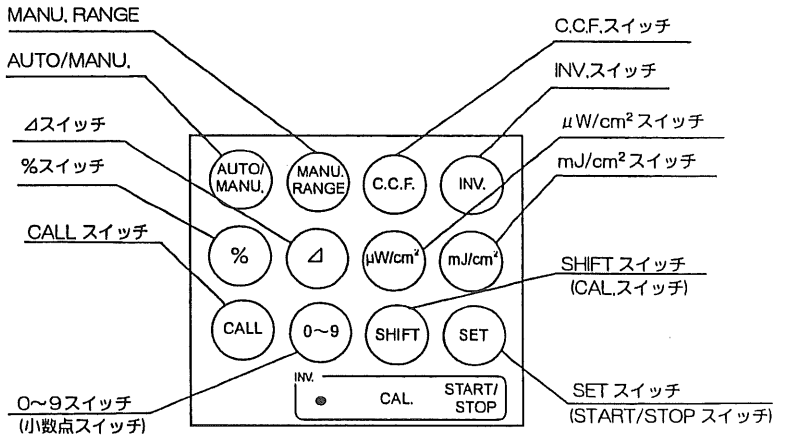
はじめにお読みください

このたびは、トプコン UVR-300 をお求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

パッケージ内容

- 本体 (受光部は別売付属品) 1
 - AC アダプタ (別売付属品) 1
 - シザーケース 1
 - キャップ 1
 - UVR-300 クイックマニュアル (本紙) 1
 - アナログ出力プラグ 1
 - 単3型乾電池 2
 - 検査成績書 1
- 不足しているものがありましたら、お買い上げ店または㈱トプコンテクノハウスへご連絡ください。

■パネルスイッチの名称



メモ

・標準付属の CD-ROM には、本製品の取扱説明書 (PDF ファイル) が収録されています。本紙とあわせて必ずお読みください。取扱説明書を読むには、Acrobat Reader または Adobe Reader がインストールされている必要があります。インストールされていない場合や取扱説明書を正常に表示できない場合は、弊社ホームページ (<http://www.topcon-techno.co.jp>) より Acrobat Reader をインストールしてください。

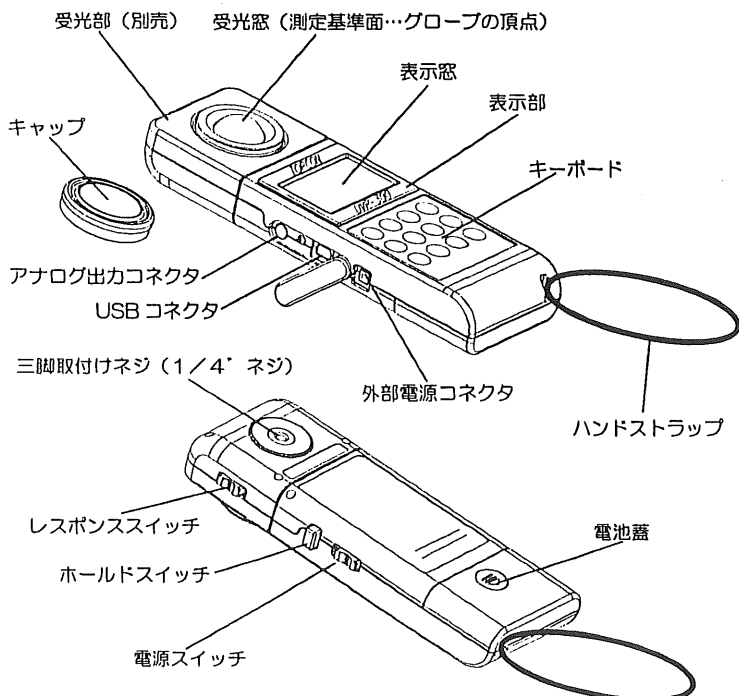
※ Acrobat Reader または Adobe Reader の使いかたは、ヘルプを参照してください。画面上で見つらいときは、紙に印刷してお読みください。

※ Acrobat Reader または Adobe Reader はアドビシステムズ社の登録商標です。

各部の名称

■ 本体

UVR-300 名称と機能を解説します。



セットアップ

Step 1. 準備する

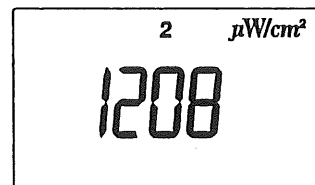
1. 本器の電源が OFF になっていることを確認します。
2. コネクタ部のガイドを合わせ、矢印の方向に押し込みます。
3. 電池または AC アダプタ (別売付属品) をセットします。

設定の手順は 『UVR-300 取扱説明書』
1.3 準備

測定する

Step 1. 本体操作のみで測定する

1. 電源を入れるときは、電源スイッチを ON 側に倒します。
2. 表示部に [CAL.] と表示され、ゼロ補正が開始されます。
3. ゼロ補正が完了すると、現在の測定値を表示します。
4. 表示値を固定する場合は、ホールドスイッチを ON にします。



〔参考〕表示範囲や性能 『UVR-300 取扱説明書』
2. 測定の操作

お問い合わせ、ご相談時には以下のことをお知らせください。

- ・製造番号 本器底面の定格銘板に記載されています。
- ・使用期間 機器の購入、校正年月をお知らせください。
- ・使用状況 測定光源の種類、本器の設定、測定値、測定状態など。
- ・不具合の様子をできるだけ詳しくお知らせください。

お問い合わせ先

株式会社 **トプコンテクノハウス**
〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町 75-1

◆ 製品に関するお問合せ先




Tel 03(3558)2666 Fax 03(3558)4661







◆ 修理などのアフターサービスに関するお問合せ先

Tel 03(3558)2710 Fax 03(3558)3011



安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の表示・図記号を良く理解してから、「安全上のご注意」と本文をお読みください。




| 表示 | 表示の意味 |
|---|---|
|  危険 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると「人が死亡する、または重傷を負う危険が差し迫って発生する可能性があること」を示します。 |
|  警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、「人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。 |
|  注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると「人が障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさす。 ・ 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさす。 | |

| 図記号 | 表示の意味 |
|---|---|
|  | 注意を示します。 具体的な注意事項は、△の中や近くに文章や図記号で指示します。 (例  感電注意) |
|  | 禁止を示します。 具体的な禁止事項は、⊘の中や近くに文章や図記号で指示します。 (例  稼動部への接触禁止) |
|  | 強制を示します。 具体的な強制事項は、●の中や近くに文章や図記号で指示します。 (例  アースを設置する) |

警告

| 図記号 | 予防事項 |
|---|---|
|  禁止 | 引火性・可燃性蒸気（ガソリンなど）の場所で使用しないこと。 火災の原因になる場合があります。 |
|  禁止 | 本器を分解または改造をしないこと。 火災や感電の原因になる場合があります。 |
|  強制 | ACアダプタは必ず標準付属品または別売付属品を使用すること。 ACアダプタの故障により火災や感電の原因になる場合があります。 |
|  禁止 | ACアダプタを分解しないこと。 火災・感電の原因になる場合があります。 |
|  強制 | ACアダプタのコンセント部分のほこり・水分は取り除くこと。 火災の原因になる場合があります。 |
|  強制 | 万一、本器から異音や異臭および煙が認められる場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くこと。 そのまま使用すると火災の原因になる場合があります。 |

注意

| 図記号 | 予防事項 |
|---|--|
|  禁止 | 電池は、指定された極性と一致するように付けること。 液漏れをして、けがや故障の原因となります。 |
|  禁止 | 濡れた手でプラグを抜いたり差し込んだりしないこと。 感電の原因になる場合があります。 |
|  禁止 | ESDマークのある付近には静電気を近づけないで下さい。 故障または測定誤差の原因になる場合があります。 |

免責事項

- ・ 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本器の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 接続機器との組み合わせによる、誤動作などから生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。

ご使用上のお願い

- ・ 本器で使用するACアダプタは、必ず別売付属品を使用してください。指定以外のACアダプタの使用は故障の原因となります。入力電圧は、AC100V～240V、電源周波数は50Hz～60Hzです。
- ・ 省エネルギーのため長時間、本器を使用しないときは電源プラグを抜いてください。
- ・ 防水構造になっていませんので、水など液体がかかる場所での使用や保存をしないでください。
- ・ ほこりの多い場所、温度の非常に高い場所、および腐食性ガスの発生する場所で使用しないで下さい。
- ・ 急激に温度が変化する場所で使用しないで下さい。本器は温度補償の回路を内蔵していますが、急激に温度が変化する環境下では安定した測定ができない場合があります。
- ・ 落下などの強い衝撃や、常時振動する場所での使用および保存はさけて下さい。本器は精密な光学部品を使用していますので、故障の原因となります。
- ・ 保管は、常温で行って下さい。自動車の中など高温多湿な環境では保管しないで下さい。
- ・ 測定精度を維持するため、校正を年1回程度行って下さい。校正はお買い上げ店、または(株)トプコンテクノハウスにご相談下さい。
- ・ 校正の際は、本器に記憶されている補正係数は消去されます。必要な測定データは校正依頼前に記録しておいて下さい。

お客様によるメンテナンス

本器で指示する以外のメンテナンス作業は、安全上および性能維持のため、サービスマン以外は絶対に行わないで下さい。ただし、次にあげる事項はお客様が可能なメンテナンスです。メンテナンスの方法については本文の内容をお読み下さい。

本体カバーおよびグローブのクリーニング

本体ケースおよびグローブの汚れは、薄めた中性洗剤を柔らかい布にしみこませて汚れを落とした後、乾いた柔らかい布で拭いて下さい。

シンナー、ベンジン、アセトンなどの溶剤は使用しないで下さい。表面が変色する場合があります。